

多くの方からのメール等の一部を要約してご紹介いたします。

Aさん（一陸技受験）

業務の都合上、一陸技の取得が必要となり、ブログを拝見しました。一陸技取得を目指すにあたり、「ねらいどころ」を活用させていただき各試験科目の勉強に役立てたいと考えています。

Bさん（二陸技受験）

平成20年1月期の二陸技において、「無線工学の基礎」と「法規」の科目合格ができました。この2科目のみに重点をおいて「ねらいどころ」の資料を購入させていただき勉強していたので、合格することができ非常に嬉しかったです。

初めての二陸技のチャレンジで、このブログも偶然知ったのですが、実際にアップされた「ねらいどころ」の資料を購入し試験に挑むと、ランクの高いところの類似問題が、期待した以上に出題されておりすごい研究をされてるなあ。と、ビックリしました。

また、次回もぜひ購入したいと思います。報告が遅くなりましたが、本当にありがとうございました。

Cさん（一陸特受験）（2008年10月上旬メール受付）

今月の一陸特の試験を受ける者です。本ブログを拝見し、一陸特（無線工学）の公開を待っているのですが、いつ頃完成予定でしょうか。公開日がわかりましたら教えていただけたら幸いです。

（返信）

メール有難うございます。大変遅くなり申し訳ありませんでした。ただいま一陸特（無線工学）のねらいどころが完成し、公開しました。では、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

無線従事者国家試験研究室

Dさん（一陸特受験）（2008年10月上旬メール受付）

はじめまして。今月の一陸特試験のねらいどころは、販売されないのでしょうか？

（返信）

メール有難うございます。大変遅くなり申し訳ありませんでした。ただいま一陸特（無線工学）のねらいどころが完成し、公開しました。では、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

無線従事者国家試験研究室

Eさん（陸上無線技術士受験）（2008年10月上旬メール受付）

はじめまして、HPを拝見いたしました。来年1月期の試験では絶対に合格を勝ち取りたく購入を考えております。いつごろ作成完了の予定でしょうか。

（返信）

メール有難うございます。来年1月期の一陸技・二陸技の「ねらいどころ」については、本年11月下旬から12月中旬をメドに作成する予定で考えています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

無線従事者国家試験研究室

Fさん（一陸技受験）（2008年11月中旬メール受付）

前回「法規」に合格しておりますが、今回「無線工学の基礎」にチャレンジします。「ねらいどころ」を購入しますのでお願いいたします。

（返信）

メール有難うございます。ただいま平成21年1月期の一陸技「無線工学の基礎」のねらいどころを作成しています。もうしばらくお待ちください。

無線従事者国家試験研究室

Gさん（一陸技受験）（2008年11月下旬メール受付）

第一級陸上無線技術士資格の勉強方法をいかにすればいいのかご質問します。そのためにも、まず2009年1月期の「無線工学の基礎」に合格できるようにと思っています。そして、2009年7月期に「無線工学A」のみ、2010年1月期「無線工学B」合格というような方法。または、2009年1月期「無線工学の基礎」に合格、2009年7月期「無線工学A」「無線工学B」に合格。という方法。どちらが勉強方法としていいのでしょうか。

（返信）

メール有難うございます。

ところで、ご質問の件ですが、

第1級陸上無線技術士資格の攻略手法は、ブログの「無線従事者国家試験の攻略手法（曾根式）」を見ていただければと思います。

さらに、追加として申します。

基礎固めとして、2009年1月の「無線工学の基礎」を目指すことは必要であります。その後は、仮に「無線工学の基礎」が不合格の場合であっても、2009年7月は、日程が「無線工学の基礎」と「無線工学A」または「無線工学B」は違いますので、「無線工学

の基礎」は必ず受けてください。その場合、「無線工学 A」または「無線工学 B」をどちらを先に受験するかですが、一定の基礎力が「無線工学の基礎」等の勉強でできていると思いますので、ねらいどころで強調したところがでたり、また多肢選択式のテクニックが生かされれば、どちらの科目が難しいというものではないと思います。

ですから、最初の、「無線工学 A」または「無線工学 B」のチャレンジにおいては、どちらかを重点的に勉強され、そうでない科目は、少し絞りこんで勉強時間を軽減するという方法がいいのではないのでしょうか。

とにかく、「無線工学 A」または「無線工学 B」の試験日は、同じ日ですから、どちらかを早く科目合格することがポイントです。

以上、私なりの考えですが、参考にしてください。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

無線従事者国家試験研究室

H さん（二陸技受験）（2008年12月上旬メール受付）

はじめまして。

二陸技「無線工学 B」の資格を目指しております。

試験の際は利用させていただいており、いつも素晴らしい的中率に感激させられています。

年末を前にお忙しいことと思いますが、どうか一日も早い狙いどころを期待しております。

（返信）

メール有難うございます。

作成が大変遅くなり、申し訳ありません。

メールをいただき感激しております。早く二陸技 B を仕上げます。

拙い内容ですが、少しでもお役に立つことができれば幸いです。

無線従事者国家試験研究室

前出の G さん（一陸技受験）（2008年12月上旬メール受付）

メールどうもありがとうございました。

第1級陸上無線技術士の無線工学の基礎について、そしてその後の無線工学 A、無線工学 B の勉強方法と1月に無線工学の基礎が仮に不合格の場合についてご意見ありがとうございます。2009年1月の国家試験でのねらいどころの配信については前回と同じように振り込めばよいのかと思いメールしました。

また現在の第1級陸上無線技術士「無線工学の基礎」は下記のとおり勉強しています。

「略」

以上が私の勉強計画ですが仕事との調整がなかなか取れず先に進まない分もただあります。

(返信)

メール有難うございます。

さて、ご質問の振込みの件ですが、ブログの所定の申し込みリンクから入っていただき、後は銀行振込みにおいてもその指示に沿って行ってください。

一方、勉強方法については、申し分ないぐらいだと思います。もちろん、ねらいどころの重要度ランクの強弱に合わせて、問題を理解していきましょう。ただ、お仕事との関係で予定通り進むかどうかですね。でも、あせることはありませんよ。試験前日に勉強した問題の類似が試験にでるかもしれないのです。健康で試験に臨めれば幸いと思ってマイペースで勉強すればいいのですよ。

さらに、ねらいどころの付録にある「多肢選択式テクニック」もここだというときに使ってみてください。合格に向けて大いにお役に立つと思います。
※北京オリンピックで優勝した女子ソフトボールの監督が、事前に相手の投手の投げ方の癖を調べて、球種がわかったというニュースを聞きました。それを試合に活かして優勝しました。このようにテクニックも謙虚さを持って対応すれば一つの大きな力になりますよ。

※なお、早めにインフルエンザの予防注射をしていたほうが、受験のための危機管理として、いいのではないのでしょうか。

では、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

無線従事者国家試験研究室

Iさん（二陸技受験）（2009年1月上旬メール受付）

はじめまして

質問なんですけど、今回二陸技を受けようと思います。

そこでなんですけど、無線工学Aと無線工学Bは、ねらいどころはないのでしょうか？
よろしくをお願いします。

(返信)

メール有難うございます。

二陸技無線工学 A・B については、大変遅れています、本日中にブログにアップする予定です。

遅くなり申し訳ありません。よろしくお願い申し上げます。

無線従事者国家試験研究室

J さん（二陸技受験）（2009年5月上旬メール受付）

以前もメールしました者です。

平成21年度7月期、「二陸技 工学 B」の完成をお待ちしております。

まだ試験勉強ができておらず少し焦っています。これから二ヶ月頑張りますので、よろしくお願い致します。

（返信）

ご返事が遅くなり申し訳ありません。

メールをいただき大変恐縮です。

今後とも「ねらいどころ」頑張りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

教えているある学校の学生ですが、昨年教えた学生に聞くと、この春二陸技完全合格したと言われました。

焦らないで、今日やった問題が明日の試験にできればいいのですから、健康管理は気をつけて、挑戦してみてくださいね。

では、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

無線従事者国家試験研究室

K さん（二陸技受験）（2009年5月上旬メール受付）

こんばんは、先月29日に電話した者です。突然の電話失礼いたしました。

ところで、無線工学 A の勉強法です。今は無線工学 A についての参考書と FM 入門の書籍を使っていますが、独学で勉強しているので、一つづつととなかなか先に進みません。何か効率良く進める方法があれば教えていただければ幸いです。

最後になりましたが私は転職の為に勉強しています。法規を19年1月に合格したので、来年1月までに取れるように頑張っています。よろしくお願い致します。

（返信）

ご返事が遅くなり申し訳ありません。

メールをいただき大変恐縮です。

今度の7月期の二陸技「無線工学 A と B」のねらいどころは、今準備中です。なお、ブログにも明記しておりますように7月期のねらいどころが完成しましたら、前回の試験以後に所定のねらいどころを購入された方には、7月期のねらいどころを無料でお送りいた

します。

ところで、勉強の仕方ですが、最も重要なことは自分にあったやり方が一番だと思います。ただ直球で行くのも大変だと思いますね。試験は試験として割り切っていくことも一つのやり方ではないでしょうか。まず全体のイメージから入って行って、ときには「たとえ」で理解することもいいのかもしれませんが。「絵ときシリーズ」の書籍等はイメージをつかむのにいいかもしれません。そして、覚えこむのは、試験前にしようと思って、日ごろの勉強は覚えやすい作業（アンダーラインや見出しを付けるとか・・・）をすることいいと割り切ってもどうでしょうか。時には理解できないものがあったとしても気にしないで、いずれ試験前に記憶しようと印だけつけておくぐらいのことも。

今日やった問題が明日の試験にできればいいのですから。健康管理だけは気をつけて、挑戦してみてくださいね。

では、今後ともどうぞよろしく願いいたします。

無線従事者国家試験研究室

Lさん（一陸技受験）（2009年5月上旬メール受付）

私は年齢がいつているのですが、一陸技の受験合格を目指しています。今年1月は残念ながら、法規のみ合格で後は落としてしまいました。この失敗から次回は確実に合格できるように精度をより上げたいと思っています。「ねらいどころ」に期待していますが、いつごろ購入できますか。よろしく願います。

（返信）

メールいただき大変恐縮です。有難うございます。

受験に対する熱意、大変感銘いたします。私はどんな試験も「やる気」「基礎力」「傾向対策」だと思います。

一陸技のねらいどころは、6月になると思いますが。逐次完成した科目から出していきたいと考えています。なお、非常勤で教えている学校で、一陸技がこの春在校生と卒業生が完全合格してくれました。

ところで、勉強の仕方ですが、最も重要なことは自分にあったやり方が一番だと思います。ただ直球で行くのも大変だと思います。重箱の隅をつつくぐらいのところが出たりもしますから。

試験は試験として割り切っていくことも一つのやり方ではないでしょうか。まず全体のイメージから入って行って、ときには「たとえ」で理解することもいいのかもしれませんが。「絵ときシリーズ」の書籍等はイメージをつかむのにいいかもしれません。そして、覚えこむのは、試験前にしようと思って、日ごろの勉強は覚えやすい作業（アンダーラインや見出しを付けるとか・・・）をすることいいと割り切ってもどうでしょうか。時には理解できないものがあったとしても気にしないで、いずれ試験前に記憶しようと印だけつけ

ておくぐらいのことも。今日やった問題が明日の試験に出ればいいのですから、健康管理だけは大切に、挑戦してみてください。

では、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

無線従事者国家試験研究室

Mさん（一陸技受験）（2009年6月上旬メール受付）

こんにちは。

先日、21年度1月期の一陸技基礎を購入させてもらった者です。

昨日、ブログにて7月期のものについては完成後メールにて送付とのことでしたが、完成はいつぐらいになるのでしょうか？

残りがこの科目だけなので、今回は是非ともとの気持ちで望んでおります。

自分の努力あってのものだと思いますが、ポイントを押さえた勉強は重要であるということも、この試験については感じております。

お忙しいとは思いますが、予定等がわかりましたらお教え頂けるとありがたいです。よろしくお願ひします。

（返信）

平成21年1月期の一陸技基礎のご購入有難うございます。

つきましては、平成21年7月期の一陸技基礎のねらいどころは、今月中旬をメドに完成させる予定です。大変申し訳ありませんが、もうしばらくお待ちください。

まずは、ご連絡まで。

無線従事者国家試験研究室

（Mさんからの返信）

早々のご連絡ありがとうございます。予定の件、了解致しました。

私以外にも、この「ねらいどころ」の資料を心待ちにしている方は思っている以上に多いと思います。お忙しいとは思いますが、充実した資料を作って頂くことを、改めて期待致します。

ご丁寧にご連絡ありがとうございます。引き続きよろしくお願い致します。

Nさん（一陸技受験）（2009年9月上旬メール受付）

はじめまして、ねらいどころを購入したものです。

1級陸上無線技術士のねらいどころの平成21年7月期を購入しましたが、この内容は平成22年1月期の試験に対応していますか。教えてください。

（返信）

メール及びご購入有難うございます。

ブログにも書いていますように、前回の試験後から次の試験までの間に、前回の所定の「ねらいどころ」を購入された方には、次回の「ねらいどころ」を完成しだい無料で添付ファイルでお送りいたします。

それまでは、一つのご参考として前回の「ねらいどころ」を活用してください。重要度に併せた強弱を持った勉強方法として参考になると思います。

無線従事者国家試験研究室

(Nさんからの返信)

回答ありがとうございます。

公式の問題はどう取り組んだらいいですか。教えてください。

(返信)

公式の問題については、もちろん公式を導き出すところまで勉強すればいいのですが、大変ですね。

そこで、多肢選択式テクニックの中のいくつかのテクニックを併用すると少なからず有効ではないかと思います。

また、この国家試験の傾向としては、よく既出問題においてその公式を知っているものとして、数値を与えて解答させる新問がでることもあります。

では、1月は例年でもインフルエンザがはやる時期です。マスク、うがい、手洗い等、体調管理も1科目あると思ってください。(特に人ごみでは、マスクは有効ではと思います。)

またよろしくお願ひ申し上げます。

無線従事者国家試験研究室

Oさん(一陸特受験)(2009年9月上旬メール受付)

突然のメールですみません。少し教えていただけないでしょうか？

仕事の都合で、一陸特の免許が必要になってしまいました。一日も早く、免許取得したいのです。しかし何を重点的に勉強すればよいかもわかりません。私の住んでいるところでは、講習会がないので試験での合格が希望です。

そこで、2009年度10月期の『一陸特』のねらいどころの販売はないでしょうか？教えてください。

(返信)

メールをいただき大変恐縮です。

一般にどの試験の勉強においても私が考えていることは、次のことです。

1. やる気
2. 基礎力
3. 傾向対策

ところで、一陸特について、実力は後からでもつけていくという謙虚さは必要ですが、ズバリ傾向対策でねらっていくことを考えてみました。

書籍は、電気通信振興会の一陸特の問題解答集 1冊です。

解説を見て理解できることは理解しますが、わかりにくいところは、多くの場合キーワードで覚えます。法規なら「変更きたら許可」等、工学のオーバリーチなら「図において一番長いライン」等、というように。

なお、問題には印等を付けないで、解説かノートにキーワード等を記入します。そして、答もふさいで解答していくときに、間違ったら問題に赤丸、再度間違ったらさらに青丸とかけていくことで、わかりにくい問題をピックアップしていきます。

後は、「ねらいどころ」による強弱を持った皿回し（繰り返し学習＝初めによく回しておいたら後はちょっと回すだけでOKです。）です。

大量にある問題を強弱というリズムで重点的に攻略していくことができるのではないのでしょうか。

なお、一陸特「ねらいどころ」は、準備中です。しばらくお待ちください。申し訳ありません。

では、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

無線従事者国家試験研究室

Pさん（一陸技受験）（2009年9月上旬メール受付）

始めまして。今回一月にある、一陸技受験目指しているものです。実は、以前2回程、一陸技のヤマ（ねらいどころ）を購入させて頂きました。

一回目購入した時、現在の会社に転職したタイミングで結局試験を断念し、二回目の時は、仕事の関係で断念した経緯があります。

確かに、初めは実務とは直接関わりのない資格と認識していたところもあったのですが、無線を使つての業務が行われており、いろんなメンテ上必要な知識だと再認識した上で、一月にある試験の再度受験を決意いたしました。

今回も、一陸技のヤマ（ねらいどころ）を購入するつもりですが、一月試験の対応版の販売まで、期間があると思うので、率直にお聞きしたいのですが、ねらいどころがでるまでどのような勉強法がいいのか、また、テキスト等でお勧めがあれば、一意見としてぜひお聞かせ願えればと思い、メールいたしました。（まわりに取得している人がいなく情報不足です。）

ちなみに電気通信主任技術者（伝送交換）を取得しており、一陸技（基礎と無線工学 A）の試験を免除するつもりです。

ぜひとも、お忙しいとは思いますが、よろしくお願いいたします。

（返信）

メールをいただき大変恐縮です。

仕事で受験できなかったこと残念ですが、それをバネにすれば必ず一陸技は完全合格できると思います。私も昔、試験の2日前に仕事の関係で断念したことがあります。それをバネにして取得しました。

問題解答集以外のテキストでは、電機大学の1・2陸技受験教室の無線工学 B、法規がいかもしれませんか。また、改訂された電気通信振興会の1陸技無線工学 Bも参考になると思います。

あとは、問題解答集をそのまま問1からするのでなく、傾向表に沿って分野ごとにやっていきます。さらに印等は問題に付けるのでなく、解答の指針のところか、ノートに書いていくことがいいと思います。今は覚えこむのでなく、理解したり、ここは試験前に覚える公式というように整理することでいいと思います。覚えこんでいくのは1月に入ってからでいいです。そのときは、「ねらいどころ」を参考に強弱を入れて覚えこんでいってください。

1月の試験に対しては、例年よりも体調には気をつけてください。いつもなら季節性インフルエンザワクチンをできればしてくださいね。と言っていたのですが。新型対応のワクチンが恐らく希望者全員には無理ですので、健康なときから「のどの洗浄液やマスク」は重要と私は思っています。先日、ビジネス系の研究会で発表した拙い資料（経済学的な切り口でのインフルエンザ対策等も含んだ発表の資料です。）を別のブログ（FS技術関係）に載せています。

では、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

無線従事者国家試験研究室

Qさん（二陸技受験）（2010年2月下旬電話受付）

「ねらいどころ」で二陸技を完全合格することができました。有難うございました。この資格を利用して就職頑張ります。

（無線従事者国家試験研究室として、非常に感激しました。「今後ともどうぞよろしくお願い致します。頑張ってくださいね。」と電話でお話をしました。）

Rさん（一陸技受験）（2010年2月下旬メール受付）

「ねらいどろ」には大変お世話になっております。
今回の試験で、無線工学AとBの「ねらいどろ」を使用させて
いただきました。(前回は無線工学の基礎を利用させていただきました。)
平成22年1月期の試験にて第一級陸上無線技術士に完全合格することができました。

21歳にて1通・1技を目指し、途中、挫折があったものの、(恥ずかしながら約20年
かかっております。)1技に合格することができたのは「ねらいどろ」にて的確な試験範
囲のおかげで、勉強の強弱をつけることができ、ムダなく学習できたことと、思っており
ます。

次は、最終目標の1通を目指し、がんばる所存です。

それでは本当にお世話になりました。

(返信)

メール有難うございます。大変恐縮です。

第一級陸上無線技術士完全合格おめでとうございます。

拙い「ねらいどろ」の資料でしたが、少しはお役に立つことができ大変うれしく思っ
ています。元気をいただきました。

この合格により第一級総合無線通信士の工学科目が免除ですので、頑張ってください。

なお、3月いっぱい免許申請すれば、従来の二つ折りの免許証になると思います。ある
受験生の方は、今までの二つ折りの免許証が欲しいということで、今回完全合格したいと
言っていました。

無線従事者国家試験研究室

Sさん(一陸技受験)(2010年6月下旬ブログにコメント受付)

一陸技受験者です。昨年このブログの存在に気づき、早速参考にさせていただきました
ところ、苦手な工学Bに科目合格しました。ねらいどろの問題だけで合格できとても喜
んでいます。

今度の7月の試験で最終科目の工学Aを受験予定です。一通り目を通してはいるところ
ですが、記述式の頃と違い問題数の多さに苦戦しております。

一陸技の国家試験まで一ヶ月を切り、受験票も届きました。

7月期試験のねらいどろを心待ちにしております。勉強の計画を練り直すためにも、一
陸技ねらいどろの完成がいつ頃になるかの目処が分かると助かるのですが・・・

ねらいどろの早い掲載を心待ちにしております。よろしくお祈いします!!!

(返信)

メール有難うございます。一陸技A等のねらいどろは、データ上は整っているのです

が、ブログ上への掲載が遅れております。もうしばらくお待ちくださいね。すみません。
無線従事者国家試験研究室

Tさん（一陸技受験）（2010年10月上旬メール受付）

いつもお世話になっております。

「無線従事者国家試験のねらいどころ」として、第一級陸上無線技術士の「無線工学の基礎」、「無線工学A」、「無線工学B」の3科目について購入いたしました。

大変遅くなりましたが、2010年1月の「第一級陸上無線技術士」試験結果の報告です。

みごと、第一級陸上無線技術士に1回の受験で合格致しました。

受験勉強期間は、わずか5ヶ月弱です。

夢を見ているようです。本当に感激しています。

参考までに自己採点では、

- ・無線工学の基礎 : 98/125 点
- ・無線工学 A : 99/125 点
- ・無線工学 B : 83/125 点
- ・無線法規 : 94/100 点

でした。

ご指導ありがとうございました。

(返信)

メールをいただき大変恐縮です。有難うございます。

「第一級陸上無線技術士」完全合格おめでとうございます。それも1回の受験とは凄いです。

拙い「ねらいどころ」でしたが、お役に立ててよかったです。

元気をもらいました。

これからも種々の面で近況等、ご連絡いただければ幸いです。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

無線従事者国家試験研究室

Uさん（一陸技受験）（2010年11月下旬メール受付）

はじめまして

財団法人 電気通信振興会「電波受験界」を定期購読している者です。

平成22年12月号に掲載されていた記事「無線従事者国家試験のねらいどころ」に興味をもち閲覧させて頂きました。無線技術者の上級の取得を目指しています。

歳と共に記憶力低下が、極端に目立ち始めているのが現状です。

平成23年1月期用の第一級陸上無線技術士「無線工学B」ねらいどころのwebアップ予

定はいつ頃の予定でしょうか？

(返信)

メール有難うございます。

目標を持って頑張っていることに大変共鳴いたします。

「ねらいどころ」の資料は、少なからず合格に向けてお役に立つものと考えています。

なお、平成23年1月期の第一級陸上無線技術士「無線工学B」のねらいどころは、数日以内にご購入できるように準備いたします。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

無線従事者国家試験研究室

Vさん（二陸技受験）（2012年1月下旬メール受付）

無線工学AとBのねらいどころを購入して先週2陸技を受験してきました。

特に無線工学Bは大半がねらいどころに含まれており落ち着いて解答することができました。ありがとうございました。

7月はできれば1陸技のAとBに挑戦したいと考えており、再びねらいどころにお世話になると思っていますのでよろしくお願い致します。

(返信)

メールをいただき大変恐縮です。ありがとうございます。

「ねらいどころ」お役に立ててよかったです。

1陸技についてもこちらこそどうぞよろしくお願いいたします。

無線従事者国家試験研究室

Wさん（一陸技受験）（2012年5月中旬メール受付）

大学生です。

航空局は一陸技を持っていても試験等があるのでしょうか？

(返信)

航空局については、一陸技を持っていれば、原則25歳までなら航空管制技術官の募集に申し込むことができます。

採用方法は、書類選考の後、面接試験を実施して採用されるそうです。

詳細は、国土交通省のホームページや電波受験界3月号等を見てください。

無線従事者国家試験研究室

Xさん（一陸特受験）（一陸技受験）（2012年6月下旬メール受付）

以前に一度、お問い合わせいたしました者です。

昨年の10月に1陸特のねらいどころを利用させていただき

無事に合格をさせて頂きました。

御礼申し上げます。

次のステップアップとして、1陸技の受験を考えております。

1陸技を受験するにあたって基礎学力として

最低限復習しておくべき高校数学や高校物理の学習内容を

簡単で結構ですのでご教示頂けないかと、今回メールさせて頂きました。

お忙しいところ、大変申し訳ございませんが

よろしく願いいたします。

（返信）

一陸技については、無線工学の基礎が難しいということをよく聞きます。

内容的には、無線工学Aや無線工学Bが難しいのですが、これらは受験術的には比較的やさしいようです。

したがって、数学的には無線工学の基礎を理解するための基礎力が多少いると考えられます。

一陸技の国家試験の攻略は、ズバリ問題解答集です。過去の問題を中心に勉強されることが近道です。もちろん、問題数がとても多いので「ねらいどころ」で問題を強弱して理解や記憶していくことになります。（特に試験の前日や試験の朝、試験の昼休みの過ごし方は、大変重要です。）

勉強の順番としては、過去問をやっていきながら、わからないときに参考書等で勉強していきます。ノートも作成されることも有効です。そのノートには、問題をそのまま書き写す必要はありません。19/7 ⑦ というようにどの問題かわかるようにしておけばよいのです。問題の中にはヒントになりそうなことは書き込まないようにします。それは記憶を連想暗記（問題の中の言葉等から答えを連想して記憶するやり方です。）で行うのがいいと思いますので。

ですから、無線工学の基礎の問題をやっていくとき、わからない数学的などところが出てきたら、その内容を理解できる範囲の数学の勉強をします。

具体的には、三角関数、微分・積分、対数（常用対数の計算）が重要です。

※電気数学の書籍が参考書としていいと思います。

先ほどの数学の内容以外に、特に電気回路の基本である、記号法（記号演算法）の計算は

とても重要です。この計算は電子回路や電気磁気測定等にも繋がる重要なものです。
コイルの場合、 $j\omega L$ コンデンサの場合、 $1/j\omega C$ だけは、うのみでいいですから記憶しておいてください。

では、拙いコメントですが、少しでも参考になれば幸甚に存じます。

無線従事者国家試験研究室

Yさん（一陸特受験）（2012年6月下旬メール受付）

お陰様で、1陸特初受験で合格できました。

私は、移動体基地局工事の現場代理人をやっていますので、この資格は必須でした。大変“ホッと”しております。

有難う御座いました。

(返信)

メール有難うございます。

拙い「ねらいどころ」でしたが、お役に立ててよかったです。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

無線従事者国家試験研究室

Zさん（一陸特受験）（2012年12月下旬メール受付）

はじめまして。

今回25年2月期一陸特の試験に初チャレンジするにあたり試験突破の為のヒントを探しているときに偶然このブログに出会いました。業界未経験の上、理解力も乏しい私ですが何としてでも合格を目指しております。

「ねらいどころ」の早期の完成を心待ちしております。

今後ともよろしくお願いいたします。

(返信)

メール有難うございます。

一陸特の受験については、受験雑誌『電波受験界』の傾向表や本研究室の「ねらいどころ」等を参考にして、情報通信振興会の『一陸特 国家試験問題解答集』を徹底的にやれば合格すると思います。この問題解答集の問題は数多くあるので、「ねらいどころ」等で強弱して理解・記憶していきます。特に受験日の前日や受験日の当日の朝の時間を如何に効率的に使うかが、一か月の勉強に匹敵するぐらいの大切な時間です。

なお、そのためにも、インフルエンザの予防接種等の健康管理の対策は最も重要なことです。では、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

無線従事者国家試験研究室

A1 さん（一陸技受験）（2013年2月中旬メール受付）

先日、質問させて頂きました A1 です。

先日の一陸技受験のご報告です。

お陰様で本日、合格通知を受け取ることができました。

法規：72点

工学B：103点（A問題：80、B問題：23）

年明けからの短期間でしたが「ねらいどころ」で愚直に過去問を繰り返し必要な公式を叩き込んだことで、予想以上の得点で目標達成できました。曾根（無線従事者国家試験研究室）様のお陰です。心から感謝申し上げます。

私の仕事に一陸技は特に必要なく、今回趣味で受験しました。

ですが元々は放送技術業界を志望していましたので、

せめて10年前にこの資格を取得していれば・・・

そして、過去問の重要性を認識し、今回のように効率的に勉強できていれば・・・

と、過去の自分の無知と努力不足を今更ながら後悔しています。

今回の合格を機に、精々、一陸技に恥じない知識を身につけて行こうと思います。

（電気工学や高周波理論は、今の仕事にも生きますので）

また、ライフワークとしてはいずれ一総通も取得できればと考えています。

重ねて、今回は本当にありがとうございました。

（返信）

A1 様

メールをいただき大変うれしいです。

拙い「ねらいどころ」の資料でしたが、お役に立ててよかったです。

一陸技完全合格おめでとうございます。

後は免許申請をして富士山のホログラムの付いた免許証をもらってくださいね。

頑張って取得した経験は、今後の大きな自信となると思います。

では、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

無線従事者国家試験研究室

メール等有難うございました。今後も逐次ご紹介いたします。（2013年6月16日）